

# 原子力国際人材養成コース 募集のご案内

## 1. 概要

将来、国内の原子力関係各組織（企業、研究機関等）の管理者となることが期待される人材に、我が国及び世界の原子力のあるべき姿を長期的かつ国際的な視野に立って考える機会を与えるとともに、今後の原子力新規導入国に対する我が国の原子力産業の展開を担っていく人材の育成にも貢献する。

若手の技術者・研究者等に対して今後の国際貢献（福島第一原子力発電所事故の教訓をベースにした知識・経験の伝承、国際標準検討会議等への参画）、原子力新規導入国技術者等との交流拡大・継続的技術指導並びに欧米技術者との交流・意見交換及び相互協力等に必須となる英語によるコミュニケーション能力の向上を目的とした研修プログラムを実施する。

## 2. コース内容 (2部構成)

### <第1部> 準備プログラム

日時： 令和元年11月28日（木）、29日（金）  
(2日間)

場所： 富国生命ビル20F 第1会議室  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2



#### 研修内容：

- オリエンテーション及び合宿にて実施する講義、グループプロジェクト等の第1回目を実施し、合宿への円滑な導入を図る。
- 原子力を取り巻く状況について見識を深める。
- 第1部修了後から第2部までの間に、プレゼン資料作成等を実施する。

### <第2部> 国際人材養成合宿

日時： 令和元年12月16日（月）～19日（木）  
(4日間)

場所： プリティッシュ・ヒルズ  
〒962-0622  
福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8



#### 研修内容：

- 集中的な英語による原子力テーマ学習等により、英語力の強化を促す。
- 積極的な参加を促す講義・討議・発表セッション、グループ討議・プレゼンテーションを通して、英語での意見交換を体験し、自分の考えをまとめ発表することにより、外国人とのコミュニケーション能力の向上を図る。
- 外国人講師のほか、国際経験豊かな国内のシニア人材を講師として活用し、若者の国際的業務への動機付けを促進させる。



### 3. 参加要件

**対象者** : 大学院修士課程相当以上の知識を有する者（学生、技術者等）  
日本人の平均的な英語力を有する者（おおよそTOEIC600点以上）  
35歳くらいまで

**定員** : 24名

**使用言語** : 英語

**費用負担** :

	[第1部]	[第2部]
● 受講料	78,000円 (お支払い方法については、受講決定後に改めてご連絡いたします。 受講料のほかに、別途、以下の旅費・宿泊費が必要です。)	
● 旅費	研修に参加する際の旅費 (各自の居住地⇄富国生命ビル)	各自の居住地～ JR新白河駅の往復旅費
● 宿泊費	各自必要に応じて	50,850円 (14,550円(1泊2食付)×3泊 +1,800円(昼食)×4回)
● 備考	※第2部の宿泊は原則2人部屋となりますので、ご了承ください。	

#### 過去の養成コース修了生の感想

- ・「研修に参加する前は人前で英語を話すことにためらいがありましたが、今では楽しいと思えるようになりました。」
- ・「英語に専念できるとてもよい環境（こうでもしないと、学ばない）だった」
- ・「生の英語に触れる機会、いろいろな立場の人と意見交換ができる良い機会だった。」
- ・「メーカー、研究者の垣根を越えたネットワークが作れた。」
- ・「福島や原子力に対する理解・原子力の他社との新しい関係構築・英語勉強に対するモチベーションアップを一度に得られる」

### 4. 応募方法

別紙の「研修生応募用紙」に必要事項をご記入の上、下記にある申込締切までに、**所属機関を通して**、次のいずれかの方法で事務局にご送付をお願いいたします。

E-Mail : nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp

FAX : 029-282-6041

問い合わせ先 : 原子力人材育成センター 原子力人材育成推進課 担当 : 栗田

E-Mail : nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp TEL : 03-3592-2185

### 5. 申込締切

令和元年10月31日（木）

- 応募者多数の場合には調整の上、11月6日（水）までに各応募者にご連絡いたします。

